様式第５号の１

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 既存ブロック塀等の調査シート（NO.1 健全性） | 整理番号 |  |
| 調査年月日 |  |
| 所在地（住居表示） |  | 調査者氏名 |  |
| 設計図書等 | □有／□無 |
| 所有者名 |  | 擁壁等の構造物 | □有／□無 | 擁壁の高さ | ｍ |
| セットバックの距離 | ｍ |
| 土留め利用 | □有／□無 | 土圧の作用高さ | cm |
| 接道種類 | 広域緊急交通路 |
| 塀の種類 | □組積塀／□補強コンクリートブロック（CB）塀／□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 分類 | 箇所 | 項目 | 実施の有無 | 調査結果 | 健全性が確保できていないことを判断するための基準 |
| 組積 | *ＣＢ* |
| 必須項目 | 壁体 | 組積材のひび割れ | □ | □ | mm | □\*1　1.0mm以上のひび割れ |
| 組積材の破損 | □ | □ | □有／□無 | □\*1　破損がある状態 |
| 目地部のひび割れ幅 | □ |  | mm | □\*1　1.0mm以上のひび割れ |
| 目地部の欠損 | □ |  | □有／□無 | □\*1　欠損がある状態 |
| 壁体の変色・風化 | □ | □ | □有／□無 | □\*1　著しい風化が確認される状態 |
| 壁体内の著しい発錆(錆汁) |  | □ | □有／□無 | □\*1　表面から錆汁が確認される状態 |
| 壁体の傾斜 | □ | □ | 度 | □\*1　5度以上の傾斜 |
| 壁体のぐらつき | □ | □ | □有／□無 | □\*1　ぐらつきがあり、安定性に欠ける状態 |
| 評価の参考項目 | 壁体 | 笠木の有無 | □ | □ | □有／□無 | 笠木がない場合や笠木が欠落している場合は、雨水浸入により鉄筋の腐食が進展している可能性がある。 |
| 笠木の欠落 | □ | □ | □有／□無 |
| 擁壁 | 擁壁の不同沈下 | □ | □ | □有／□無 | 擁壁等の工作物に、不同沈下やひび割れ、はらみ、傾斜等がある場合は、既存塀の健全性を確保できない恐れがある。 |
| 擁壁のひび割れ | □ | □ | □有／□無 |
| 擁壁のはらみ | □ | □ | □有／□無 |
| 擁壁の傾斜 | □ | □ | 度 |
| 地盤 | 液状化の恐れ | □ | □ | □有／□無 | 既存塀が設置される地盤に変状の恐れがある場合は、既存塀の健全性を確保できない恐れがある。 |
| 地盤破壊の恐れ | □ | □ | □有／□無 |
| 建築年 | 年頃　□不明 | 建設後維持管理がない状態で数十年が経過しているものは、既存塀の健全度を確保するのが難しいものと考えられる。 |
| 増改築の有無 | □有／□無 |
| 増改築年 | 年頃　□不明 |
| 増改築の方法 |  |
| 注記 | \*1 該当する項目が一つでもある場合は、健全性評価を満足できず、「撤去」の判定となるため、　 以後の仕様規定への適合性、一体性、転倒の評価に関する調査は省略してよい。 |
| 備考 | 塀の形状、損傷の箇所、箇所など、評価に必要な情報を記載する。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 既存ブロック塀等の調査シート（No.2 仕様規定への適合性） | 整理番号 |  |
| 調査年月日 |  |
| 所在地（住居表示） |  | 調査者氏名 |  |
| 設計図書等 | □有／□無 |
| 所有者名 |  | 擁壁等の構造物 | □有／□無 | 擁壁の高さ | ｍ |
| セットバックの距離 | ｍ |
| 土留め利用 | □有／□無 | 土圧の作用高さ | cm |
| 接道種類 | 広域緊急交通路 |
| 塀の種類 | □組積塀／□補強コンクリートブロック（CB）塀／□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 分類 | 箇所 | 項目 | 実施の有無 | 調査結果 | 仕様規定の適合性を満足しないことを判定するための基準 |
| 組積 | *ＣＢ* |
| 必須項目 | 壁本体 | 塀の高さ | □ |  | ｍ | □\*1　1.2mに組積材１個の高さを足し合わせた高さを超えている\*2 |
|  | □ | ｍ | □　　2.2mを超えている\*2 |
| 組積の高さ | □ |  | ｍ | □\*1 1.2mを超えている |
| 壁厚さ | □ |  | cm | □\*1 その部分から壁頂までの垂直距離の1/10未満である |
|  | □ | cm | □　 15cm未満（塀高さが2m以下の場合は10cm未満）である |
| 異種ブロック積み |  | □ | □有／□無 | □\*1 異なる構造形式を組み合わせている |
| 壁本体配筋 | 横筋の最大配筋間隔 |  | □ | cm | □　　80cmを超えている |
| 縦筋の最大配筋間隔 |  | □ | cm | □　　80cmを超えている |
| 縦筋の基礎（擁壁）内でのフック |  | □ | □有／□無 | □　　基礎の横筋にかぎ掛けされていない |
| 縦筋の基礎（擁壁）への定着長さ |  | □ | cm | □\*1　鉄筋径の40倍未満である\*3 |
| 控壁 | 控壁の有無 | □ |  | □有／□無 | □　　控壁がない\*4 |
|  | □ | □有／□無 | □　　控壁がない\*5 |
| 控壁の張り出し長さ | □ |  | cm | □\*1　壁厚さの1.5倍未満である |
|  | □ | cm | □　　基礎部分において壁高さの1/5未満である |
| 控壁の最大間隔 | □ |  | ｍ | □\*1　4.0mを超えている |
|  | □ | ｍ | □　　3.4mを超えている |
| 壁端部から最寄りの控壁までの長さ | □ |  | ｍ | □\*1　2.0mを超えている |
|  | □ | ｍ | □\*1　1.7mを超えている |
| 控壁配筋 | 控壁の横筋の有無 |  | □ | □有／□無 | □　　控壁の横筋がない |
| 控壁の縦筋の有無 |  | □ | □有／□無 | □　　控壁の縦筋がない |
| 控壁の縦筋の基礎（擁壁）内でのフック |  | □ | □有／□無 | □　　基礎の横筋にかぎ掛けされていない |
| 控壁の縦筋の基礎（擁壁）内での定着長さ |  | □ | cm | □　　鉄筋径の40倍未満である\*3 |
| 基礎 | 基礎（壁本体） | □ |  | □有／□無 | □\*1　基礎がない |
|  | □ | □有／□無 | □\*1　RC造の基礎がない |
| 基礎（控壁） | □ |  | □有／□無 | □\*1　基礎がない |
|  | □ | □有／□無 | □ 　RC造の基礎がない |
| 基礎の根入れ深さ | □ |  | cm | □\*1　20cm未満である\*2 |
|  | □ | cm | □ 　30cm未満である\*2 |
| 擁壁等の構造物の有無 | □ |  | □有／□無 | □\*1　擁壁等の構造物の上に塀がある |
|  | □ | □有／□無 | □　　擁壁等の構造物の上に塀がある |
| 地盤 | 土圧の作用高さ | □ |  | cm | □\*1　土圧の作用高さが60cmを超えている |
|  | □ | cm | □　　土圧の作用高さが60cmを超えている |
| 評価の参考項目 | 壁本体 | フェンスの有無 |  | □ | □有／□無 | 壁頂部に横筋が配筋されていない恐れがあり、詳細な検討が必要となる可能性がある。 |
| 透かしブロックの有無 |  | □ | □有／□無 | 透かしブロックが配置されている箇所では、壁筋が配筋されていない恐れがある。 |
| 透かしブロックの配置 |  | □ | 備考に図示 |
| 壁本体の仕上げの有無 |  | □ | □有／□無 | 仕上げの厚さが大きい場合には、実情の重量に応じて、評価を行う必要がある。 |
| 注記 | \*1　該当する項目が一つでもある場合は、「撤去または耐震改修」の判定となる。\*2　塀に近接して側溝があり、JISの適合品もしくは同等品とみなせない場合には、側溝の底面を地盤面として、　　塀の高さや基礎の根入れ深さを評価する。\*3　基礎内でフックにより定着されている場合は、鉄筋径の27倍未満であるかどうかを確認する。\*4　その部分の壁厚が、その部分から壁頂までの垂直距離の1.5/10倍以上ある場合は除く。\*5　塀高さが1.2m以下の場合は除く。 |
| 備考 | 塀の形状、寸法、配筋など、評価に必要な情報を記載する。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 既存ブロック塀等の調査シート（No.3 塀の一体性） | 整理番号 |  |
| 調査年月日 |  |
| 所在地（住居表示） |  | 調査者氏名 |  |
| 設計図書等 | □有／□無 |
| 所有者名 |  | 擁壁等の構造物 | □有／□無 | 擁壁の高さ | ｍ |
| セットバックの距離 | ｍ |
| 土留め利用 |  | 土圧の作用高さ | cm |
| 接道種類 | 広域緊急交通路 |
| 塀の種類 | □組積塀／□補強コンクリートブロック（CB）塀／□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 分類 | 箇所 | 項目 | 調査結果 | 調査結果 | 評価との関連 |
| 壁 | 擁壁 | 基礎 |
| 簡易評価及び詳細評価のための調査項目 | 壁本体 | 塀の高さ | □ | ｍ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 壁厚さ | No.2（仕様） | cm | ◎ | ◎ | ◎ |
| 壁本体の仕上げの有無 | No.2（仕様） | □有／□無 | ◎ | ◎ | ◎ |
| 仕上げによる組積材の重量増（仕上げの種類・厚さ） | □ | □無視できる／□無視できない備考に仕上げの種類・厚さを示すこと | ◎ | ◎ | ◎ |
| 壁本体配筋 | 横筋の最大配筋間隔 | No.2（仕様） | cm | ◎ |  |  |
| 横筋の配置（間隔・本数） | □ | 備考に図示すること | ◎ |  |  |
| 縦筋の最大配筋間隔 | No.2（仕様） | cm | ◎ |  | ◎ |
| 縦筋の配置（間隔・本数） | □ | 備考に図示すること | ◎ |  | ◎ |
| 縦筋の基礎（擁壁）内でのフック | No.2（仕様） | □有／□無 |  |  | ◎ |
| 縦筋の基礎（擁壁）への定着長さ | No.2（仕様） | cm |  |  | ◎ |
| 縦筋の空洞内部における重ね継手の有無 | □ | □有／□無 |  |  | ◎ |
| 控壁 | 控壁の有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |  | ◎ | ◎ |
| 控壁の配置（壁本体に取り付く控壁の間隔・枚数） | □ | 備考に図示すること |  | ◎ | ◎ |
| 控壁の高さ | □ | ｍ |  |  | ◎ |
| 控壁の張り出し長さ | No.2（仕様） | cm |  |  | ◎ |
| 控壁配筋 | 控壁の横筋の有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |  | ◎ |  |
| 控壁の横筋の配置（間隔・本数） | □ | 備考に図示すること |  | ◎ |  |
| 控壁の横筋の壁本体内でのフック | □ | □有／□無 |  | ◎ |  |
| 控壁の縦筋の有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |  |  | ◎ |
| 控壁の縦筋の基礎（擁壁）内でのフック | No.2（仕様） | □有／□無 |  |  | ◎ |
| 控壁の縦筋の基礎（擁壁）内での定着長さ | No.2（仕様） | cm |  |  | ◎ |
| 控壁の縦筋の空洞内部における重ね継手の有無 | □ | □有／□無 |  |  | ◎ |
| 詳細評価のための調査項目 | 壁本体 | 壁長さ | □ | ｍ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 組積材の重量（コンクリートブロックの種類） | □ | □A(08)／□B(12)／□C(16)／□その他（　 　 ） | ◎ | ◎ | ◎ |
| 壁本体配筋 | 横筋の径、降伏強度\*1 、有効せい | □ |  | ◎ |  |  |
| 縦筋の径、降伏強度\*1 、有効せい | □ |  |  |  | ◎ |
| 控壁 | 控壁の厚さ | □ | cm |  |  | ◎ |
| 控壁の重量（構造種別、コンクリートブロックの種類） | □ | □RC／□CB（CBの場合、下記も記載）□A(08)／□B(12)／□C(16)／□その他（　 　 ） |  |  | ◎ |
| 擁壁配筋 | 控壁の横筋の径、降伏強度\*1 | □ |  |  | ◎ |  |
| 控壁の縦筋の本数、有効せい | □ | 備考に図示すること |  |  | ◎ |
| 控壁の縦筋の径、降伏強度\*1 | □ |  |  |  | ◎ |
| 注記 | \*1 鉄筋の降伏強度は、引張試験を行わない場合、丸鋼は235N/mm2、異形鉄筋は295N/mm2としてよい。 |
| 備考 | 塀の形状、寸法、配筋など、評価に必要な情報を記載する。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 既存ブロック塀等の調査シート（No.4 塀の転倒） | 整理番号 |  |
| 調査年月日 |  |
| 所在地（住居表示） |  | 調査者氏名 |  |
| 設計図書等 | □有／□無 |
| 所有者名 |  | 擁壁等の構造物 | □有／□無 | 擁壁の高さ | ｍ |
| セットバックの距離 | ｍ |
| 土留め利用 |  | 土圧の作用高さ | cm |
| 接道種類 | 広域緊急交通路 |
| 塀の種類 | □組積塀／□補強コンクリートブロック（CB）塀／□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 分類 | 箇所 | 項目 | 調査結果 | 調査結果 |
| 簡易評価及び詳細評価のための調査項目 | 壁本体 | 塀の高さ | No.2（仕様） | 　　　　　　　　ｍ |
| 壁厚さ | No.2（仕様） | cm |
| 壁本体の仕上げの有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |
| 仕上げによる組積材の重量増（仕上げの種類・厚さ） | No.3（一体） | □無視できる／□無視できない備考に仕上げの種類・厚さを示すこと |
| 控壁 | 控壁の有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |
| 控壁の配置（壁本体に取り付く控壁の間隔・枚数） | No.3（一体） |  |
| 控壁の高さ | No.3（一体） | 　　　　　　　　ｍ |
| 控壁の張り出し長さ | No.2（仕様） | cm |
| 基礎 | 基礎の根入れ深さ | No.2（仕様） | cm |
| 地盤 | 側溝の有無 | No.2（仕様） | □有／□無 |
| 詳細評価のための調査項目 | 壁本体 | 壁長さ | No.3（一体） | 　　　　　　　　ｍ |
| 壁高さ | No.3（一体） | 　　　　　　　　ｍ |
| 組積材の重量（コンクリートブロックの種類） | No.3（一体） | □A(08)／□B(12)／□C(16)／□その他（　 　 ） |
| 控壁 | 控壁の厚さ | No.3（一体） | cm |
| 控壁の重量（構造種別、コンクリートブロックの種類） | No.3（一体） | □RC／□CB（CBの場合、下記も記載）□A(08)／□B(12)／□C(16)／□その他（　 　 ） |
| 基礎 | 基礎の厚さ | □ | cm |
| 基礎の形状 | □ | □I形／□L形／□T形 |
| 基礎フーチングの幅 | □ |  cm（L形、T形の場合） |
| 基礎フーチングの厚さ | □ |  cm（L形、T形の場合） |
| 地盤 | 側溝の規格、深さ、厚さ等 | □ |  |
| 土の種類 | □ | □粘性土／□砂質土 |
| 土の一軸圧縮強度 | □ |  |
| 備考 | 塀の形状、寸法、配筋など、評価に必要な情報を記載する。 |